

(別紙 2)

## 令和 8 年度京都府福祉人材育成認証制度コンサルティング等 事業業務にかかる企画提案書作成要領

### 1 企画提案書の作成方法

- (1) A 4 版、横書き、30 枚程度とする。(図表等は必要に応じ、A 3 版折込みも可。)
- (2) 文章を補完するための写真・イラストなどの使用は可とする。
- (3) 企画提案書には、極力、専門用語は使用しないこと。
- (4) 「2 企画提案書の記載内容」の項目順に沿った記載とすること。

### 2 企画提案書の記載内容

#### (1) 事業の管理

- ア 運営体制(事業別配置人数、指揮監督のあり方、苦情対応)を具体的に記載すること。
- イ 事業別の行程(業務完了に至るまでの過程)及び実施手法を具体的に記載すること。

#### (2) 企画提案内容

以下の全ての事業内容について、社会情勢の変化、業界の状況や課題を踏まえた分析を行った上で提案すること。

また、企画に当たって創意工夫した点があれば併せて記載すること。

(各項目 A 4 用紙 5 枚程度とする)

##### ア 認証取得に向けた組織づくりのための支援

(別紙仕様書第 3 の 2 (1) 及び (2) 関連)

下記の目標数を達成するため、宣言事業者のニーズや課題を分析するとともに、宣言事業者において認証取得に向けた取組が開始・継続するために効果的な事業及びその周知方法を提案すること。

なお、提案は、業務多忙で認証基準に係る取組が後回しとなっている事業者や基準達成に継続的な伴走支援が必要な事業者への対応を具体的に記載すること。

##### 【目標数】

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| (1) 宣言事業者の支援メニューの活用率  | 60%以上  |
| ※単に認証制度や基準の説明を行うものを除く |        |
| (2) 新規認証申請事業者数        | 15 事業者 |

##### イ 職場の魅力をさらに高める認証法人向け支援

(別紙仕様書第 3 の 3 関連)

下記の目標数を達成するため、認証取得後も認証事業者の認証基準にかかる取組を継続・発展を支援し、上位認証を目指す認証事業者が増加するよう効果的な事業を提案すること。

なお、提案は、認証取得後取組水準が上がっていない事業者が多いことを考慮し、取組の継続・発展が人材確保・定着に効果があることを理解できるような内容とすること。

##### 【目標数】

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| (1) 認証更新申請事業者数  | 対象事業者の 80%以上 |
| (2) 新規上位認証申請法人数 | 5 法人         |

### (3) その他

その他特記事項について具体的に記載すること。

#### 【特記事項の例】

- ・ 本業務と同種・類似業務の実績
- ・ 京都府内の本店、支店又は営業所等の有無
- ・ 子育て支援、ワーク・ライフ・バランス等の認定状況（詳細「落札者決定基準別表」参照）